



2024年2月1日

各 位

会 社 名	麒麟ホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 磯崎 功典 (コード番号 2503 東証プライム)
本社所在地	東京都中野区中野四丁目 10 番 2 号
問 合 せ 先	財務戦略部長 松尾 英史 (03-6837-7015)

**当社子会社に係る減損損失の計上と当社連結決算における減損損失の不認識に関するお知らせ**

麒麟ホールディングス株式会社（以下「麒麟」）の豪州子会社である Lion Pty Ltd（以下「ライオン」）は、豪州事業の 2023 年 12 月期において約 2,300 百万豪ドル（約 2,160 億円（注））の減損損失を計上しますが、当社連結 2023 年 12 月期においてライオンに係る減損損失を認識しませんので、下記のとおりお知らせいたします。

（注）1豪ドル=94 円で計算

記

1. ライオンにおける減損損失の計上

IFRS に基づきライオンにおいて実施した減損テストの結果、長期的に豪州の消費者の嗜好が RTD やスピリッツに変化し、ビールカテゴリーの見通しが軟化したこと、新型コロナウイルスによる外食産業への影響、インフレ圧力や金融政策により売上原価が高騰していることを主な要因として、同社の豪州事業の見積もり公正価値（約 5,200 百万豪ドル）が減損損失計上前の純資産額（約 7,500 百万豪ドル）を下回る事となりました。よって、ライオンにおいて 2023 年 12 月期にその差額である約 2,300 百万豪ドルの減損損失を計上します。

2. ライオンの減損損失の当社連結決算における取り扱い

麒麟連結財務諸表で計上しているのれんは、2016 年の IFRS 導入まで日本基準に則り償却等の会計処理を行っていたため、ライオンが認識している簿価と異なっております。そのため同社の公正価値は当社連結財務諸表における簿価を上回っており、減損損失を認識しません。また本件が、麒麟連結業績に与える特段の影響はございません。

以 上